

主催：名古屋市立大学大学院経済学研究科・附属経済研究所

平成26年度 第19回公開シンポジウム

地域企業の国際化

—尾張と三河、繊維と自動車産業の比較—

日時 平成26年11月22日(土) 14:30～16:30

場所 名古屋市立大学病院大ホール(桜山キャンパス)

東海地方は日本の製造業の一大拠点で、とくに愛知県は工業製品の出荷額で全国一の地位を長年維持しています。新興国との生産コストでの競争激化、国内の市場の縮小と新興国の市場の成長にともなって、日本の製造業は生産拠点の海外移転や海外での販売の拡大を進めています。それは日本の製造業を支えてきた中小企業にとっては困難な問題となりつつあります。愛知県西部(尾張)は古くからの繊維産業の集積地であり、愛知県東部(三河)は自動車産業の集積地で、繊維産業は早くから国際化が進み、自動車産業はこれから急速に国際化を進めようとしています。また繊維産業は多段階の生産工程において企業間の市場取引を産業の特性としているのに対して、自動車産業は垂直的な企業間関係のなかで組織的な取引が取りいれられています。このような産業の特性が、国際化の進展とその地域経済への影響を異なったものにしてしています。企業の国際化が地域の中小企業と地域経済にどのような影響を及ぼし、それに対してどのように対応しようとしているのかを本シンポジウムでは議論したいと思います。

総合司会

大神 正道 名古屋市立大学
大学院経済学研究科講師

基調報告及び司会

角田 隆太郎 名古屋市立大学大学院経済学研究科
附属経済研究所教授

パネリスト

藤井 真也 日本貿易振興機構(ジェトロ)
地域統括センター長(中部)
名古屋貿易情報センター所長

松本 正義 学校法人・専門学校HAL名古屋講師
中小企業庁地域力活用新事業全国展開
∞プロジェクト
「木曾川ルネッサンスプロジェクト」
プロジェクトマネージャー

村井 清 トヨタ自動車株式会社
社会貢献推進部
プロフェッショナル・パートナー

応募方法

■往復はがきでの応募

住所・氏名(ふりがな)・年齢(○才代)・電話番号を
ご記入のうえ下記までお送りください
〒467-8501

名古屋市瑞穂区瑞穂町山の畑1
名古屋市立大学「経済シンポ」係

■インターネットでの応募

名古屋市電子申請サービス
<http://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/>
申請期間 10月10日～11月14日

■FAXでの応募

住所・氏名(ふりがな)・年齢(○才代)・電話番号・
経済シンポ参加をご記入のうえ下記までお送りください
FAX: 052-872-1531

※空席があれば、当日の参加も受け付けます。

後援:

名古屋商工会議所 (一社)中部経済連合会
中部経済同友会 (一社)中部産業連盟
(一財)中部生産性本部 愛知中小企業家同友会

電子申請 QR コード

